

CPA通信

2009年7月

Vol.62

“発想の転換”が求められる時代だからこそ 見落としてはならない「当たり前」

経営者の皆様と“個性的な経営”を考えるために！

見落としてはならない「当たり前」

- 【1】“発想の転換”が不可欠な時代か？
- 【2】クレームが多発する原因は？
- 【3】仕事の基本は不変なもの！
- 【4】老舗を支えていた大切なもの
- 【5】“武道”に通ずる経営のあり方とは？

【今月のハイライト】

厳しい経営環境の打開策として、“発想の転換”の必要性が叫ばれています。たしかに“発想の転換”を果たした企業の成功例が多いのも事実です。しかし、その成功を見えない部分で支えている“当たり前のこと”についての重要性が軽視されているように感じるので。そこで今月は、“発想の転換”を重視するあまりに見落とされがちな、経営視点について考えてみたいと思います。

発行



経営改善に取り組みませんか。

島田公認会計士・税理士事務所

〒923-0938 石川県小松市芦田町2丁目12番地

TEL 0761-22-0043 FAX 0761-21-0243

e-mail info@ss-cpa.jp

URL <http://www.ss-cpa.jp/>